



このコーナーでは、毎回一つの団体を取り材し、活動内容やそこで活動するボランティアさんの生の声をお届けします。

## 東京D&Iプロジェクト 冬のぽんぽこ祭



足体験。装着したら立って歩いてみる。

**始まりは一人のつぶやきから**

この祭は、NPO法人シェイクハートプロジェクト代表で車いすユーチャーの白井長興さんのつぶやきからスタートした。「障がいのある人も外

知らない参加者同士でゲームを一緒にやったり、おしごとを待つ間にスタッフと参加者とが話をしたり、活動の合間にスタッフが手話体験に参加したり……。思いっきり走り回ったり、歌ったり、何かをつくったり体験する、いろいろな声が飛び交っていた。

冬のぽんぽこまつりの会場では、踊ったり歌ったり、何かをつくったり体験する、いろいろな声が飛び交っている。

冬のぽんぽこ祭(以下、祭)は、1月20日(日)に豊島区立池袋本町小学校や池袋本町プレーパークなどで開催し、地域のさまざまな人が集い交流する場となった。

「東京五輪音頭を踊りましょう!」「パパ、バスボム(入浴剤)つくりたい!!」「外国クイズに挑戦しませんか?」「手づくりお菓子、おいしそう」

冬のぽんぽこまつりの会場では、踊ったり歌ったり、何かをつくったり体験する、いろいろな声が飛び交っていた。

知らない参加者同士でゲームを一緒にやったり、おしごとを待つ間にスタッフと参加者とが話をしたり、活動の合間にスタッフが手話体験に参加したり……。思いっきり走り回ったり、歌ったり、何かをつくったり体験する、いろいろな声が飛び交っている。

冬のぽんぽこ祭(以下、祭)は、1月20日(日)に豊島区立池袋本町小学校や池袋本町プレーパークなどで開催し、地域のさまざまな人が集い交流する場となつた。

東京D&Iプロジェクトは、障害のある人たちの社会参加を促進するために、企業と障害関係団体とが連携して取り組む事業で、東京都福祉保健局の補助金を受けて東京ボランティア・市民活動センター(以下、TVAC)が2017年より実施している。

TVACでは、企業ボランティアを受け入れてもらったことがあつたNPO法人豊島子ども福祉協議会に相談して、地域のボランティア団体や障がいのある人の作業所、会場となる学校や豊島区などとの調整をしていただくことになつた。

TVACは事務局運営のほか、企業各社に声をかけ、いろいろなブースを運営していくだけたり、ブース等の看板や装飾の製作、当日のボランティアをお願いした。

國の人も子どもも大人も、みんなで楽しみながら交流できるお祭をしたい。催しの少ない冬がよいのではと思う。その想いを受け、「東京D&Iプロジェクト(Tokyo Diversity & Inclusion Project)」の一環として取り組むことになった。



1月20日(日) 豊島区立池袋本町小学校 & 池袋本町プレーパーク

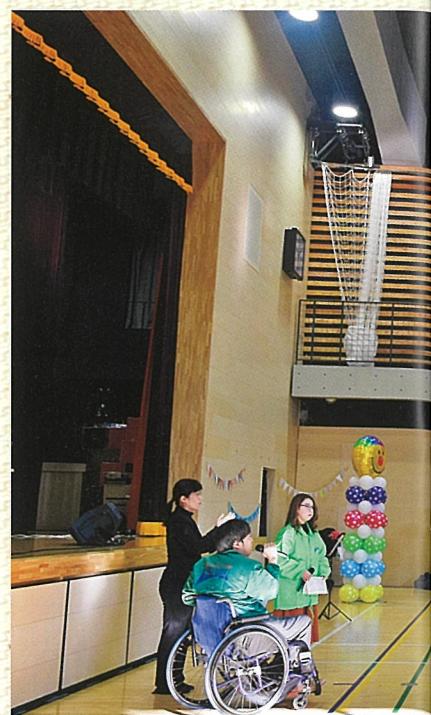
祭のチラシ。デザインは白井長興さん。



障がいのあるシェフが作る野菜スープも人気。隣の人と写真を撮り合うなど、自然に会話が生まれていた。



外国クイズや手話、おりがみ、ボッチャなど、参加者同士が触れ合えるコーナーがたくさん!



開場とともに多くの参加者が詰めかけ、活気あるスタート!

## 関係者、ボランティア、来場者の垣根を越えた祭!

東京D&Iプロジェクトとしては初めての企画であり、どれだけの人が来場するか予測がつかず、安全の確保やスタンプラリーで提供するやつの数など、さまざまな懸念事項があつた。実際には、そんな心配は杞憂に終わり、当日は穏やかな冬晴れで、開場とともに体育館には参加者が次々に入ってきた。そして、どのブースも多く的人が集まり、ステージも盛り上がり始めた。協力・協賛団体（共催や寄付団体を含む）は42団体、当日の関係者は240名、来場者は800余名。

協力団体からは、以下のようなコメントがあつた。「こんなに人が来ると思わなかつた。忙しい

けれど、とてもうれしい誤算です!」「交流のしかけがいろいろあつて、プロジェクトの意義が実感できました。ほかの団体のスキルや意識にも刺激を受け、学ぶことが多かったです」「参加者の皆さんに喜んでいただき、心が温まりました。関係者同士の触れ合いもあり楽しかつたです。この経験や課題は次の機会に生かしたいと思います」

祭には、企業人ボランティアが多数参加した。今回は「ボラ日特別編」として、当日の記録を担当した1人の企業人ボランティアの活動を追つた。

次ページでは活動内容を紹介しています

- 特別協賛：マイクロンメモリジャパン合同会社
- 協賛（順不同）：株式会社スタイリングライフ・ホールディングス／NPO法人 としまNPO推進協議会／NPO法人 ゼファー・池袋まちづくり／いけよんプロジェクト／株式会社ファミリーマート／損害保険ジャパン日本興亜労働組合／株式会社ローヤルエンジニアリング
- 協力（順不同）：豊島区立池袋本町小学校／豊島区立池袋中学校／NECフィールディング株式会社 みどりのおんがくたい／認定NPO法人 プラチナ美容塾／SUPLIFE／NPO法人 街づくりネットワーク／東京ガス株式会社 北部支店／社会福祉法人 豊芯会 ハートランドひだまり／NPO法人 さらプロジェクトさら就労塾@ぱれぱれ／池袋／社会福祉法人 東京都手つなぐ育成会 豊島区立駒込福祉作業所分室／きんぎょサロン／株式会社 アクトコール／NECネットエスアイ株式会社／NPO法人 両育わーるど／JAMESの紙芝居／POPPO Balloon／認定NPO法人ハンズオン東京／NPO法人 大塚クラブColorful Otsuka 聴覚障害児の会／株式会社パソナハートフル／株式会社フォッシュルジャパン／社会福祉法人 フロンティア いけぶくろ茜の里／UBSグループ 多様な子どもたちの架け橋プロジェクト／いけよんプロジェクト／山形県遊佐町CS友の会／豊島区町会連合会第11地区／マルイグループ福祉会／株式会社 LIXIL インテリア事業部／記号カラダンス／パラディス
- 共催：社会福祉法人 東京都社会福祉協議会 東京ボランティア・市民活動センター／社会福祉法人 豊島区民社会福祉協議会／NPO法人 シェイクハートプロジェクト／NPO法人 豊島子どもWAKUWAKUネットワーク／豊島区
- 後援：豊島区教育委員会

## 1日撮影体験してみました!(企業ボランティア)

①オリエンテーション。  
「もし来場者が少なくて、  
協力者が240名いるので  
イベントとして形にはなります」  
との説明に笑う。



②撮影ボランティア  
開始!



③撮影の合間に  
パラディスボール体験。



④手の足りないところの  
お手伝いも。



⑤祭の終了後のお掃除。



⑥活動終了～。  
お疲れ様でした！



活動を終えて…

\* マレイグループ福祉会 圓井美花さん\*

今日は撮影ボランティアとして参加した  
で、さまざまな催しを見ることができま  
した。今度はブースを出してみたいなあと思  
います。